

全国に3万カ所以上 高齢者や子連れママの「たまり場」

全国に3万カ所以上 高齢者や子連れママの「たまり場」

「コミュニケーションカフェ」を存じだらうか。高齢者、障害者、子育て中のお母さんなどが集まる地域の「たまり場」のようなスペースを指す。ここ数年、全国で自然発生的に急増している。有志が集まって、ネットワークづくりを目指す全国連絡会も結成された。

△

コミュニケーションカフェは喫茶店やレストランのよくな形から公共施設、普通の民家を使つものなどさまざま。全国に3万カ所以上あるとみられる。

東京都多摩市の団地の商店街の一角にあるカフェ「永山福祉亭」は、高齢者福祉に取り組むNPO法人が7年前に開いた。

500円の昼食を食べ

広がるコミュニケーションカフェ

「コミュニケーションカフェ」を存じだらうか。高齢者、障害者、子育て中のお母さんなどが集まる地域の「たまり場」のようなスペースを指す。ここ数年、全国で自然発生的に急増している。有志が集まって、ネットワークづくりを目指す全国連絡会も結成された。

△

コミュニケーションカフェは喫茶店やレストランのよくな形から公共施設、普通の民家を使つものなどさまざま。全国に3万カ所以上あるとみられる。

東京都多摩市の団地の商店街の一角にあるカフェ「永山福祉亭」は、高齢者福祉に取り組むNPO法人が7年前に開いた。

500円の昼食を食べ

情報共有目指し連絡会

日々の交流楽しむ



「ここは長居をしてもらいう場所」と理事の中村由美子さん(58)。1日に50~60人が来店し、用意する食事40食分もほぼ完売。それでも採算はぎりぎりで、ボランティアが支える。理事の真板久美子さん(63)は「重要なのはやっぱり人。いろいろな人がかかわることで社会につながりができる」とアドバイスする。

社団法人長寿社会文化協会(WAC)が中心となつて、このほど設立さ

れた連絡会では、ノウハウの共有や設立相談などの女性らが「暑くなつちが気軽に使えるインター

る男性の脇で、バルーン体操に参加した80歳前後の女性らが「暑くなつちが気軽に使えるインターネットを活用した情報交換をしていても自由で、コーヒーを飲みながらの体操を眺めていた大田黒秀康さん(79)は「ほとんど毎日来ている。いろいろな人と話ができる、友達も増える」とほほ笑む。

(5405) 1501

れた連絡会では、ノウハウの共有や設立相談などの女性らが「暑くなつちが気軽に使えるインターネットを活用した情報交換をしていても自由で、コーヒーを飲みながらの体操を眺めていた大田黒秀康さん(79)は「ほとんど毎日来ている。いろいろな人と話ができる、友達も増える」とほほ笑む。

(5405) 1501

れた連絡会では、ノウハウの共有や設立相談などの女性らが「暑くなつちが気軽に使えるインターネットを活用した情報交換をしていても自由で、コーヒーを飲みながらの体操を眺めていた大田黒秀康さん(79)は「ほとんど毎日来ている。いろいろな人と話ができる、友達も増える」とほほ笑む。

(5405) 1501

れた連絡会では、ノウハウの共有や設立相談などの女性らが「暑くなつちが気軽に使えるインターネットを活用した情報交換をしていても自由で、コーヒーを飲みながらの体操を眺めていた大田黒秀康さん(79)は「ほとんど毎日来ている。いろいろな人と話ができる、友達も増える」とほほ笑む。

(5405) 1501